## 令和3年度 新規採用職員からのメッセージ ~壬生町職員を目指す皆さんへ~

## 金沢 宗香 Kanazawa Norika <sup>民生部 住民課</sup>

「壬生町、町民の皆様の役に立てるよう、 日々業務に取り組んでいます」

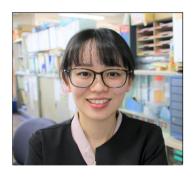


#### 【担当業務は?】

私の所属する住民課国保年金係では、主に国民健康保険の加入、脱退の手続きや医療費が高額になった方の手続き、年金の手続きなどを行っています。 私は、その中でも特に、後期高齢者の方の保険証の発行や医療費の給付の手続きに携わっています。多くの制度があり、それらを理解することやお客様への説明が難しいこともありますが、毎日学ぶことが多く充実しています。また、周りの上司や先輩方だけでなく、自分の所属課以外の課の方々にも助けていただきながら、日々業務に取り組んでいます。

#### 【やりがいを感じるときは?】

窓口での手続きや電話応対で町民の方から感謝されたときにやりがいを感じます。入庁してまだ数ヶ月で、まだまだわからないことが多く、お客様に上手く伝わっているか不安になることもありますが、周りの上司や先輩方に教えていただき対応しています。お客様によってケースが様々で説明や処理が難しいこともありますが、わかりやすく丁寧に説明することを心がけ、「ありがとう。」と言っていただいたときにお役に立てたと実感でき、とても嬉しく、やりがいを感じます。制度を理解するだけでなく、お客様が疑問に思っていることに対して、適切に対応し、お客様に不安や心配が残らないよう、納得して手続きしていただけるように、これからも頑張っていきたいと思います。来年、皆様と一緒に働けることを楽しみにしています。



熊谷 優里子 Kumagai Yuriko 民生部 こども未来課

「一人ひとりに寄り添ったサポートが できるように努めていきます」

#### 【担当業務は?】

私の所属するこども未来課子育て支援係では、壬生町に住んでいるお子様と、子育て世帯の方々が安心して生活できるように、子育て環境の整備を行っています。子育て世帯の方々の諸手当の手続きをはじめ、医療費助成や子育て応援クーポンなど子育て支援を充実させるための業務に取り組み、子育てがしやすい町づくりを目指しています。窓口や電話対応で町民の方と接する機会が多く、お子様の成長をサポートしていく大切な仕事だと感じています。そのため、制度を学び、一人ひとりに寄り添った支援ができるように、日々努めていきたいと思います。

#### 【入庁して感じたことは?】

私は入庁前は子供と関わる仕事をしていました。そのため、こども未来課子育て支援係の担当となり、親子のサポートができることをうれしく思いました。入庁後、子育て支援に関わる業務はこんなにたくさんあるのだと知り、とても驚きました。日々、学ぶことばかりで慌ただしい日々を送っていますが、知らなかったことを知ることができるという環境をありがたく感じています。また、所属課の上司の方や先輩方は丁寧に仕事を教えてくださり、笑顔が絶えず、素敵な職場だなと思いました。役場はどんな仕事をしているのだろうと不安な気持ちもあると思いますが、さまざまな課があり、幅広い分野の知識を学ぶことができる場所だと思います。来年、みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。

## 福井 維秀 Fukui Yukihide <sup>民生部 生活環境課</sup>

### 「日々楽しみながら業務に励んでいます」

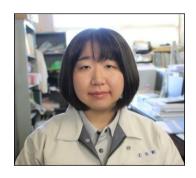


#### 【担当業務は?】

私が所属している生活環境課くらし安心係では、交通・防犯・人権・消費者問題・自衛隊関係など多くの団体の事務局となっています。そのため、現在は団体の役割や役員構成などを少しずつ覚えている所です。他にも、特殊詐欺対策電話機等購入費の補助金交付業務や壬生町運転免許自主返納支援事業、防犯灯、カーブミラーの設置など多岐にわたります。難しい業務も多く、係長がその都度丁寧に教えてくださるため、少しでも早く理解出来るように努めています。その分、やりがいもあり、頑張った分だけいろいろな知識が身につくと思います。

#### 【入庁して感じたことは?】

私が入庁して感じたことは、楽しく働けるということです。私自身、まだまだ役場のシステムや仕事に関して分からないことが多いですが、楽しく 仕事ができているのは課長や係長、先輩方が親切且つ優しいためです。公務員というと人と話す機会が少ないと思われがちですが、報・連・相が 非常に大切になってきます。特に他部署との連携も求められるので、しっかりと話を要約して伝えていくことが必要です。私も得意ではありません が、先輩方の伝え方などを見て、日々勉強しています。もう一つ感じたことは、一人一人の仕事の種類が多いことです。覚えることは多いですが、 昨日出来なかったことが出来るようになったときにやりがいを感じます。大変なこともありますが、明るい職場なので常に元気に仕事が出来てい ます。来年、一緒に働けることを楽しみにしています。



和久井 美咲 Wakui Misaki <sup>民生部 生活環境課</sup>

「生活環境を整えていくことで 壬生町がより住みやすい街に なっていけるよう業務に励んでいます」

#### 【担当業務は?】

私は、生活環境課環境保全係に所属しています。環境保全係では、生活環境に対して、住民の皆様からの要望があれば、すぐに現場へ行き、対応をしていきます。事務作業をやりつつ、さまざまな現場を回ることで、壬生町について知らないことがまだまだたくさんあると感じ、日々、知識を習得しています。

また、ゴミの出し方やゴミステーションについてなど、町の清掃センターやクリーンセンターと連携をしつつ、業務に取り組んでいます。その他に も、犬の登録や動物愛護関係、聖地公園の墓園の維持管理など、幅広い業務に携わっています。

#### 【入庁前と入庁後に感じたことは?】

私は、学生時代に、環境系を専攻していたことから、生活環境課を希望し、配属されました。生活環境課と間き、環境についての業務だけかと思っていましたが、実際には、動物愛護や聖地公園についてなど、幅広い業務に驚きました。初めは、これらの業務に関して、知識がまったく無かったことや、窓口や電話対応を今までやったことがなかったことなどで、不安でいっぱいでした。しかし、上司や先輩の方々が、一から丁寧に教えてくださり、わからずに困っていると優しくサポートしてくださったことで、不安は和らいでいきました。また、課内だけでなく、先輩の方々が声をかけてくださったのがうれしかったです。住民の皆様に対して、きちんと適切な対応ができているかなど、不安になることがありますが、住民の皆様の話をよく聞き取り、迅速に対応できるよう励んでいます。

# **舘野 智哉**Tateno Tomoya 建設部 下水道課

## 「町のインフラ設備の発展に 携わることができる仕事です」



#### 【担当業務は?】

下水道課経理係に所属しています。下水道課では、町の生活排水や雨水などの処理をする下水道設備の整備、保全などを行っています。業者の方などに工事をお願いして、住民の方が住みやすいような街づくりを行っています。

私は現在、住民の方にお支払いいただいた下水道料金などの収納業務を行っています。今後は、下水道課の決算書作成や予算の編成などの業務も担当していく予定です。所属課の予算等お金に関する仕事をしているため大変な仕事であり、住民の方々が生活していくうえでは欠かせない下水道設備の整備に関わることであるため責任をもって仕事をしています。

#### 【入庁後に感じたことは?】

私は民間の会社から転職で入庁いたしました。町役場というと、今までは住民票の写しを発行をしてもらう等でしか直接関わりがなかったため、 どのような仕事をしているかイメージできませんでした。その中で下水道課に配属され、しっかりと業務をこなしていけるか不安でした。しかし、上 司や先輩方にとても優しく接していただきサポートもしてくださるので、不安もなくなりとても働きやすい環境です。

下水道というと、普段生活しているときに目に見えるところにあるわけではなくイメージがしにくいものかと思います。しかし最近ではマンホールカードの配布も始まって、住民の方々に少しでも下水道事業について知っていただけることがやりがいにつながっています。



佐藤 里菜 Sato Rina 教育委員会 スポーツ振興課

「いちご一会とちぎ国体開催準備を通じて 壬生町の魅力を発信していきます」

#### 【担当業務は?】

私が所属するスポーツ振興課国体推進室総務企画係では、2022年「いちご一会とちぎ国体」開催に向けた準備として、国体開催の機運醸成のための積極的な広報PR活動の実施や、花いっぱい運動、クリーンアップ運動等の町民運動の企画・実施を行っています。私は主に、広報PR活動や、国体実行委員会の会計処理などをしています。また、国体関係のイベントが多く、その会場に足を運び準備や片付けなど、体を動かす業務も多いです。

現在は、新型コロナウイルスの影響で直接町民の方と触れ合う機会は少ないですが、広報紙や国体ウェブサイトを通じて町民の皆さんだけでなく、 全国の皆さんに壬生町の魅力を伝えられるよう日々の業務に取り組んでいます。

#### 【入庁後に感じたことは?】

私は、学生時代チームスポーツをしていて、チームの一員である意識を常に持っていました。チームの勝利のために自分ができることは全力でやっていました。仕事においても、壬生町職員の一員であるという意識は大事なことだと思います。壬生町に貢献するために自分ができることをやる。そのような部分がチームスポーツと仕事において似ている部分がと感じました。

私が初めて行う作業やわからないことを上司や先輩に聞くと、必ず優しく丁寧に教えてくれます。一緒に作業をしながら教えてくれることが多いので、わかりやすく、いつも助けられています。私は新卒で入庁したため仕事の経験も無く、初めてのことばかりでどうしたらいいのかわかりませんでしたが、周りの方々のサポートによって、日々の業務を行うことができています。来年、皆様と一緒に壬生町に貢献することができるのを、楽しみにしています。